

令和 3 年 度

東村山市国際友好協会総会

東村山市国際友好協会

令和3年度 東村山市国際友好協会総会 次第

1. 会長あいさつ（書面にて）

2. 来賓あいさつ（書面にて）

3. 議 事

第1号議案 令和2年度事業報告

第2号議案 令和2年度会計決算（会計監査報告）

第3号議案 令和3年度事業計画（案）

第4号議案 令和3年度会計予算（案）

第5号議案 役員任期継続について

4. 名誉会長・顧問・役員・参与・支援団体一覧

5. 賛助会員一覧

東村山市国際友好協会 会長 折 笠 広 樹

会員の皆様には日頃より本会の活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

昨年はコロナ禍の影響で総会を開催することが出来ませんでした。残念ながら本年も再度の緊急事態宣言のため、対面での総会を開催することが出来ません。様々な方法を検討しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から出来ることは限られております。結果として、全会員に総会資料を送付し、書面での決議とさせて頂く事としました。

つきましては、同送の総会議案書をご高覧頂き、第1号議案から第5号議案までの内容について、賛成または反対のご表示をお願い致します。

ご回答は同送の返信はがきにご記入のうえ、

令和3年6月10日（木曜日）必着

にて事務局（東村山市役所 市民部 市民相談・交流課 多文化共生係）宛ご返信くださいますようお願いいたします。

おって、議決の結果につきましては、広報紙「人と人」第123号（令和3年7月発行予定）および本会ホームページ（URL <https://h-ifa.com>）においてご報告する予定としております。

今後、ワクチンの普及など状況が改善されれば、今年の後半から英会話講座を再開する予定です。また、来年の学生交流事業などの準備なども進めていく予定です。

会員の皆様との意見交換の場が2年続けて無くなるのは大変心苦しい所ではありますが、諸情勢をご賢察頂き、ご理解賜りますよう宜しくお願い致します。

※なお令和3年度の会費は、9月上旬ころから担当の委員が集金にお伺いさせて頂く予定としております。会員の皆様におかれましては、例年と同様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東村山市長 渡 部 尚

インディペンデンス市と東村山市は1978年1月26日に姉妹都市提携をして以来、43年という永い年月を重ねてまいりました。人と人の絆を大切に、両市の友好にご尽力頂いております東村山市国際友好協会の皆様には心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威をふるう中、誠に残念ですが、令和2年度、3年度と親善訪問団の受入、派遣事業が中止となりました。

このような状況だからこそ、世界規模で相手を思いやる心がもとめられ、貴協会の皆様がこれまで両市民の間に築かれてきた友好親善と相互理解の心が国際社会ではますます重要になっていくと思われまふ。

むすびに、新型コロナウイルス感染症が収束し、再び両市民がお互いの市を訪れ、交流できることをご祈念いたします。

東村山市議会議長 熊 木 敏 己

東村山市国際友好協会の皆さま、こんにちは。

コロナ禍の中、また、コロナ変異株が猛威を振るう中でなければ、皆さまとお会いして挨拶をしたいのですが、お許しください。

友好の絆をもって世界平和を目指し、日々活動をされている皆さまに、市民の一人として、心より感謝とお礼を申し上げます。

父令次より、東村山市国際友好協会設立当時に話も聞いており、イ市との姉妹都市の話もありました。私では相談相手ならないのですが、「どうするか」等々尋ねる父でありました。当然に皆さんと共に進めることを前提に、家族に話していただけたと思いますが、今に至り私自身が、長年活動されてきた協会と皆さんとの出会いを持てたことを思い深く有難く感じます。

生涯で初めて接した海外の方は、イ市の方々であり、ラーナ・ホワイトさんでした。長野オリンピックで来日されたラーナさんとの会話が最後となり、約束のイ市訪問を果たせなかったことが心残りでありませぬ。

イ市の方々や当時議長であった岸田勝氏との逸話がたくさんありますが、紙面の都合でここでは書き記すことができず、またの機会とさせていただきます。

一日も早い新型コロナ感染症の終息と、東村山市国際友好協会皆さまの活発なるご活躍と協会の益々のご発展をご祈念申しあげ、ご挨拶いたします。

第1号議案

令和2年度事業報告（委員会等）

令和2年度は新型コロナウイルス(COVID-19)による世界的規模で感染が広がり、その影響による被害は甚大なものとなった。当協会においても影響は大きく、従来から継続していた事業について大幅に縮小・中止とせざるを得ない状況となった。 ㊦：委員会活動回数の（ ）内は昨年度の回数

- 学生受入委員会：イ市からの“学生訪問団”受入事業の中止。
〈委員会活動回数〉 令和2年4月～令和3年3月：0回（10回）
- 派遣委員会：イ市への“親善訪問派遣団”派遣事業の中止。
〈委員会活動回数〉 令和2年4月～令和3年3月：8回（12回）
- 英会話委員会：「英会話講座」前期・後期共に中止。
〈委員会活動回数〉 令和2年4月～令和3年3月：2回（43回）
- 広報委員会：広報紙No. 122号（11月20日付け）発行する。
※通常、年3回発行しているが今年度は1回となった。
〈委員会活動回数〉 令和2年4月～令和3年3月：10回（25回）
- 会員交流委員会：委員研修会、産業まつり（焼そば）出店、会員親睦クリスマスパーティなど中止。
※「産業まつり」実行委員会が開催を中止としたため出店できなかった。
〈委員会活動回数〉 令和2年4月～令和3年3月：0回（6回）
- 会員拡充委員会：年会費集金作業・集計作業、広報紙No. 122号の配布作業を行う。
〈委員会活動回数〉 令和2年4月～令和3年3月：3回（8回）

なお、新型コロナウイルス(COVID-19)感染防止の観点より市の施設（市民センター、公民館）が使用できない時期、および感染状況の悪化傾向の時期には役員会などの定期会合も幾度か中止せざるを得なかった。なお、令和2年12月より役員会は対面ではなく「リモート会議」で実施している。

令和2年度会計決算報告

令和2年度東村山市国際友好協会の決算は下記の通りであるので承認を求めます。

総括表

項目	予算額	決算額
収入合計	6,663,825	3,499,393
支出合計	6,663,825	2,131,644
差引		1,367,749
積立金		
繰越金		

1.収入

項目	予算額	決算額	予算比	説明
会費	1,530,000	1,256,000	-274,000	会員 355名、学生 25名、賛助会員43、英会話受講0名
英会話講座収入	2,145,000	0	-2,145,000	受講料
バザー事業収入	300,000	0	-300,000	市民産業まつり売上金
補助金	470,000	0	-470,000	国際交流及び姉妹都市交流補助金
学生交流納入金	0	0	0	
寄付金	0	7,000	7,000	JSCCロジャー前委員長
繰越金	2,218,825	2,218,825	0	令和元年度繰越金
雑収入	0	17,568	17,568	利息、祝い金、予約キャンセル返金他
合計	6,663,825	3,499,393	-3,164,432	

2.支出

項目	予算額	決算額	予算比	説明
会議費	30,000	8,254	-21,746	委員会、役員会
消耗品費	100,000	44,000	-56,000	封筒、PC用紙、インク、その他消耗品
印刷費	100,000	33,309	-66,691	領収書、総会案内、修了証他
渉外費	120,000	9,662	-110,338	慶弔費、ライマル元市長花代
通信費	50,000	68,517	18,517	はがき代、切手代、資料等送付
使用料	50,000	1,200	-48,800	総会、委員会等会場使用料
備品費	70,000	0	-70,000	PC・プリンターの購入
親善訪問団派遣費	465,000	2,067	-462,933	派遣事業運営経費、研修会場予約、ポスター作成等
学生受入費	1,390,000	0	-1,390,000	受入事業運営経費
訪問者受入費	0	0	0	
教育交流費	0	0	0	姉妹校交流等
バザー費	200,000	0	-200,000	バザー用品仕入代金
英会話講座費	1,540,000	1,648,852	108,852	講師料、会場費、ポスター作成費
イ市行事協力費	0	0	0	イ市行事等への協力費
日本庭園造園協力費	10,000	0	-10,000	日本庭園等管理に対する助言等協力費
広報宣伝費	650,000	91,225	-558,775	広報作成費、現像代、取材費
会員交流費	350,000	0	-350,000	会員交流事業、総会懇親会、役員・委員研修会、OB・OG会
会員拡充費	100,000	77,238	-22,762	会費集金時の品代他
ホームページ管理費	140,000	136,660	-3,340	プロバイダー接続料、サーバーレンタル料
諸支出金	160,000	10,660	-149,340	行事保険料、東京都国際交流団体連絡会議分担金他
予備費	1,138,825	0	-1,138,825	
合計	6,663,825	2,131,644	-4,532,181	

3.学生等交流基金

前年度繰越金	7,279,259
預金利子	618
今期繰入額	0
今期取崩額	0
合計額	7,279,877

上記の通り報告します。

令和3年 月 日

4.記念行事積立金

前年度繰越金	5,156,414
預金利子	437
今期繰入額	
今期取崩額	
合計額	5,156,851

会長 折笠広樹
会計理事 野村裕美子
会計理事 中條基成

令和2年度 決算監査意見

令和元年度決算を監査した結果、関係諸帳簿は証拠書類と符合しており、執行については適正であると認めます。

令和3年 月 日

監事 石黒 文男
監事 沼澤 稔



第3号議案

令和3年度事業計画（案）

令和3年度東村山市国際友好協会の事業計画を下記の通り定める。

当協会は本会の主旨にもとづき会員各位の協力を得て、積極的に国際友好・親善を深めるため、インディペンデンス市民との友好はもとより、広く諸外国の平和を愛する人々との交流の絆を深めるべく次の事業を行うものとする。

事業名	時期および期間
会員（正会員・賛助会員）の拡充	年間を通して
英会話講座の開講	前期：中止 / 後期10月～3月
イ市“学生訪問団”受入事業	中止
“親善訪問派遣団”派遣事業	中止
広報紙「人と人」の発行	7月、11月（全戸配布）、3月
市民産業まつりに参加（バザー出店）	11月
会員交流事業	年間を通して
姉妹校への協力	年間を通して
親善訪問派遣団（学生）OB・OG会事業	年間を通して
姉妹都市提携45周年記念事業	年間を通して
姉妹都市および諸外国からの訪問者受入	年間を通して
国際交流団体連絡協議会事業への参加	年間を通して
災害ボランティアの派遣	年間を通して

⑩「英会話講座・前期分」、「イ市“学生訪問団”受入事業」、「“親善訪問派遣団”派遣事業」は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より関係者の安全を考慮して中止とする。なお、学生交流事業についてはインディペンデンス市（JSCC：日本姉妹都市委員会）と協議をして決定した。

東村山市国際友好協会
会長 折笠広樹

令和3年度 会計予算（案）

総括表

項目	2年予算額	3年予算額	比較
収入合計	6,663,825	4,467,803	-2,196,022
支出合計	6,663,825	4,467,803	-2,196,022

1.収入

項目	2年予算額	3年予算額	比較	説明
会費	1,530,000	1,256,000	-274,000	前期決算より
英会話講座収入	2,145,000	1,072,500	-1,072,500	英会話講座後期から再開予定
バザー事業費	300,000	300,000	0	バザー売上
補助金	470,000	470,000	0	東村山市より（受入補助27万、派遣補助20万）
繰入金	0	0	0	
繰越金	2,218,825	1,367,749	-851,076	前期繰越金
雑収入	0	0	0	預金利子、事業参加費等
合計	6,663,825	4,466,249	-2,197,576	

2.支出

項目	2年予算額	3年予算額	比較	説明
会議費	30,000	20,000	-10,000	委員会、役員会
消耗品費	100,000	70,000	-30,000	封筒、その他消耗品
印刷費	100,000	60,000	-40,000	領収書、総会等案内、終了証他
渉外費	120,000	100,000	-20,000	慶弔費他
翻訳費	0	0	0	あいさつ文等翻訳料
通信費	50,000	80,000	30,000	はがき代、切手代、広報、資料等送料
使用料	50,000	50,000	0	総会、委員会等会場使用料
備品費	70,000	50,000	-20,000	PC,プリンターの購入
親善訪問団派遣費	465,000	540,000	75,000	一泊研修予約、航空券キャンセル、ポスター・DVD作成等
学生受入費	1,390,000	270,000	-1,120,000	
教育交流費	0	0	0	姉妹校交流
バザー費	200,000	200,000	0	バザー用品仕入代金
英会話講座費	1,540,000	1,082,000	-458,000	講師料、会場費、ポスター等作成費
イ市行事協力費	0	0	0	イ市行事等への協力費
日本庭園協力費	10,000	10,000	0	日本庭園管理に対する助言等協力費
広報宣伝費	650,000	624,000	-26,000	広報作成費、現像代、取材費
会員交流費	350,000	350,000	0	会員交流事業、懇親会、役員・委員研修会、OB・OG会
会員拡充費	100,000	100,000	0	集金時記念品代、連絡費等
ホームページ管理費	140,000	140,000	0	プロバイダー接続料、サーバーレンタル料
諸支出金	160,000	100,000	-60,000	行事保険料、東京都国際交流団体連絡会議分担金
積立金	0		0	
予備費	1,138,825	620,249	-518,576	
合計	6,663,825	4,466,249	-2,197,576	

令和3年5月29日

東村山市国際友好協会

会長 折笠広樹

会計理事 野村裕美子

会計理事 中條基成

第5号議案

役員継続について

令和3年度東村山市国際友好協会の役員については以下の事情により継続を行いたい。

昨年より続く新型コロナウイルス禍はいまだに国内外に多大な影響を及ぼしているところである。当会においても例外ではなく、昨年度より主要事業を断念せざるを得ない状況が続いている。具体的にはイ市からの「学生訪問団」受け入れ、イ市への「親善訪問派遣団」派遣事業は2年連続で中止、英会話講座は昨年度の前期、後期、本年度の前期と3期続けて中止をそれぞれ決定したところである。一方、各委員会においても三密回避を始め多くの制約を受ける中において、従来同様の活動を行うことは難しい状況が続いている。

本来であれば、今年度は2年毎の役員改選の時期に該当するが、上記の様な状況下においては役員選考委員委員会の立ち上げもままならず、加えて多くの事業が停滞を余儀なくされていることを考慮し、会長以下の現役員任期を1年間（次年度総会日まで）延長することを提案する。

なお、次年度における役員改選における任期は今回延長した残余分ではなく、本来の2年間の任期とするものである。

東村山市国際友好協会
会長 折笠 広樹

東村山市国際友好協会 名誉会長・顧問・役員・参与・支援団体一覧

(敬称略・順不同)

《名誉会長》	森 中 カツミ	《参 与》	《支援団体》
[市長]	村 山 輝 紀	東 村 貴 美	東京東村山
渡 部 尚	倉 田 喜久子	柏 木 慎	ロータリークラブ
	丸 山 亜由子	橋 本 真佐子	青年会議所
《顧 問》	松 尾 耕 作	高 橋 知 恵	青年会議所
細 淵 一 男	河 瀬 順 子	金 田 可 久	シニアクラブ
大 野 茂	横 田 とよ子	山 本 宏 昭	商 工 会
岩 瀬 由 明	頭 川 久 見	駒 形 壽 子	医 師 会
	叶 岡 京 美	徳 永 泰 子	歯 科 医 師 会
《役 員》	滝 田 弘	佐 藤 公 子	薬 剤 師 会
[会長]	佐 野 真紀子	川 合 萬次郎	姉妹校 回田小学校
折 笠 広 樹	水 岡 隆 子	宮 本 甲子子	小 学 校 長 会
[副会長]	川 村 弘 史	中 村 智 行	東村山市体育協会
石 田 悦 代	武 田 節 子	鈴 木 泰 男	市役所管理職会
伊 藤 陽 子	本 宮 洋 一	縣 なか子	
町 田 豊	武 田 泉 水		
[総務理事]	角 田 憲 一		
高 野 恵 一	肥 沼 すみ子		
長谷川 友 子	國 米 淳 子		
[会計理事]			
野 村 裕美子			
中 條 基 成			
[IT担当理事]			
安 永 健 司			
[監事]			
石 黒 文 夫			
沼 澤 稔			
[常任理事]			
吉 川 敏 子			
伊 藤 昭 三			
中 村 美和子			
藤 原 幸 博			
伊 藤 儀一郎			
丸 山 宙			
折 笠 文 子			

賛助会員一覧

当協会には多数の賛助会員（個人・団体）より、協会運営に多大の貢献を頂いております。

（敬称略・アイエ順）

石 黒 文 夫	アイリス薬局
石 津 智 子	（株）あさひや
市 川 正 史	（有）一 翠
大 野 茂	エネックス（株）
角 田 孝 司	折笠歯科医院
川 合 萬次郎	割 烹「義」
木 島 安 明	（有）小町総業 小町寿夫
肥 沼 和 男	（株）三 光 商 会
桜 井 喜 吉	JA東京みらい東村山支店
澤 田 泉	東 京 交 通（株）
シュクラ・ハルコ	（社福）東京コロニー
関 弘 子	東 光 建 設（株）
當 間 義 夫	（有）當間石材 當間寿男
細 渕 一 男	（株）千 代 田 防 災
丸 山 キ ミ	（株）長 坂 式 典 セ ン タ ー
	（有）東村山給食センター
	（公益社団法人）東 村 山 市 医 師 会
	（一般社団法人）東村山市歯科医師会
	（社）東 村 山 市 薬 剤 師 会
	東 村 山 青 年 会 議 所
	東村山青年会議所シニアクラブ
	東村山むさしの認定こども園 野沢秀夫
	武蔵野労務管理事務所
	山 崎 製 パ ン（株） 埼玉第二東村山工場